World Liquor System
やまや

やまや 50
おかげさまで50年

# Business Report

## 第51期ビジネスレポート

2020年4月1日～2021年3月31日

株式会社やまや
〈証券コード 9994〉

# 第 51 期営業報告

株式会社やまや
代表取締役 会長 **山内 英靖**

平素より格別のご高配をたまわり、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、社会を支え続ける医療関係者の皆様に、心より敬意を表します。

株式会社やまやは、会社設立 50 周年を迎え、佐藤新体制のもと、組織の若返りを図りました。その矢先、コロナ禍が世界を覆い尽くし、弊社にとっても設立以来の大きな転換を余儀なくされ、非常に厳しい 1 年であったことは言うまでもありません。しかしながら、ウィズコロナの新生活様式に向きあい、この状況下でどのようにすれば、世間のお役に立てるのかを真剣に考え抜いた 1 年でもありました。

今こそ原点に帰り、やまやをはじめ、コルドンヴェール、大和蔵酒造、やまや商流、チムニーなど、グループにおけるそれぞれの事業において、あらゆる視点からお客様の生活をより豊かにすることができる、時代の感度を高く保った提案をしてまいる所存でございます。ここに当社第 51 期事業概要（2021 年 3 月期）をご報告申し上げます。

株式会社やまや
代表取締役 社長 **佐藤 浩也**

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けられた方々へ謹んでお見舞い申し上げます。このような困難な状況の中にあって、やまやグループを温かく見守り続けてくださる株主の皆様に心より御礼申し上げます。

酒販事業においては、家庭でお酒を楽しまれる機会が増加し、店舗販売、通信販売ともに増収増益で推移しました。ウィズコロナの対応としてはじめた「やまやドライブスルー」は、弊社の物流で培ったシステムと酒屋として成長してきた店舗のノウハウが凝縮されたもので、対応店舗は大きく広がり、お客様にも浸透してまいりました。

外食事業では、感染症の影響から従来の業態が打撃を受け、減収となりましたが、「焼肉 牛星」、「大衆食堂 安べゑ」、「和食旬菜 海鮮料理 はなの屋」という食事中心の業態へと転換し、業績の回復を図ってまいります。生活にかかせないお酒や食を提供する弊社は、これからもお客様の日々に寄り添う「酒文化」「食文化」の提案を伝え続けてまいります。今後とも「お酒と嗜好品の専門店やまや」へのご指導、ご支援をお願い申し上げます。

## [ 経営理念 ]

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」という、やまやグループ経営理念、そして、三方善 ( さんぽうよし ) の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。

三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、売り手、買い手、そして世間の三方が、末永く続くことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引様、我々の主体性の三方を衡平 ( こうへい ) に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考動 ( こうどう ) してまいります。

# 第 51 回定時株主総会決議ご通知

2021 年 6 月 25 日開催の当社第 51 回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

## 報　告　事　項

**1. 第 51 期（2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件**

本件は、事業報告の内容、連結計算書類の内容及び監査結果の報告をいたしました。

**2. 第 51 期（2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで）計算書類の内容報告の件**

本件は、計算書類の内容を報告いたしました。

## 決　議　事　項

**議案 取締役 7 名選任の件**

本件は、原案どおり承認可決され、山内英靖、佐藤浩也、山内一枝、山内英房、大竹 聡、横尾 博、山岸 洋の各氏が取締役に選任され、それぞれ就任いたしました。横尾 博、山岸 洋の両氏は、法令に定める社外取締役であります。

以　上

## [ 連結実績ハイライト ]

（単位：百万円）

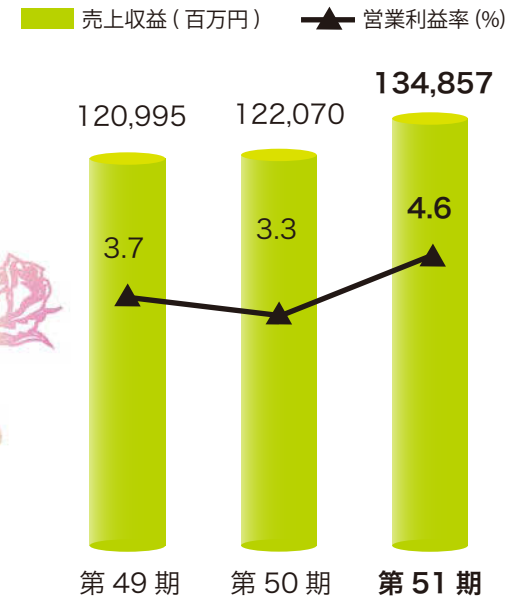
| 区分 ＼ 期別 | | 第 48 期 | 第 49 期 | 第 50 期 | 第 51 期 | 前期増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 酒販事業 | 売上高 | 123,547 | 120,995 | 122,070 | **134,857** | +12,786 |
| | 営業利益 | 4,489 | 4,488 | 4,034 | **6,227** | +2,192 |
| 外食事業 | 売上高 | 46,761 | 48,197 | 47,741 | **15,764** | △31,976 |
| | 営業利益 | 2,915 | 2,398 | 116 | **△6,490** | △6,607 |
| グループ連結 | 売上高 | 168,960 | 167,750 | 168,168 | **150,003** | △18,164 |
| | 営業利益 | 7,411 | 6,894 | 4,163 | **△251** | △4,414 |
| | 経常利益 | 7,500 | 6,942 | 4,227 | **1,438** | △2,788 |
| | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,393 | 3,216 | 205 | **△7,979** | △8,185 |

## 酒販事業ビジネストピックス

酒販事業における売上高は 1,348 億 57 百万円 ( 前年同期比 10.5%増 )、営業利益は 62 億 27 百万円 ( 同 54.4%増 ) となりました。

2020 年４月７日に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、日本政府の緊急事態宣言が発令されました。ステイホームが呼びかけられ、学校の休校やテレワークの推進もあって、巣ごもり需要が大きくなりました。特にゴールデンウィークには、売上の伸びが最大となりました。７月には GoTo トラベルが始まりましたが、同感染症拡大の第２波が発生したことで自治体独自の緊急事態宣言などが出されました。これにより、帰省のないお盆となり、巣ごもり需要は続き、ギフトの売上も伸びました。10 月には酒税法改正があったため、９月にビール類新ジャンルの仮需が起きました。当社では早期から新ジャンルの販売強化に努めており、この仮需でも売上を増やしました。11 月になると同感染症拡大の第３波が発生しました。全国でまた移動の制限が呼びかけられ、正月も帰省需要のないものとなりました。それに代わり帰歳暮と呼ばれるギフトの売上が増えました。飲食店の営業時間短縮などが再び要請され、年末の忘年会需要などもなくなる中で、今年１月には再び政府から、東京近郊に緊急事態宣言が出されました。対象地域が追加され、期限も延長されて、解除は３月下旬となりました。しかしその解除前に宮城県が独自の緊急事態宣言を出すなどしており、家庭需要はなおも続いています。

**酒販事業 直近３年間の推移**



赤坂店 ( 東京都 )

インターネットでご注文の商品を、直接お客様のお車に積み込む、「やまやドライブスルー」を、全店舗に展開しました。

**杜せきのした店**（宮城県）、**鶴岡大塚店**（山形県）、**古河店、日立滑川店**（茨城県）、**香芝五位堂店**（奈良県）、**三田対中店、伊丹瑞穂店**（兵庫県）、**福山木之庄店**（広島県）、**福津店**（福岡県）の９店を新規出店いたしました。また、**水戸業務店**（茨城県）を閉店しました。これにより、2021 年３月末における酒販事業の総店舗数は 341 店（前年同期比８店増）となりました。

銀座店（東京都）

## Click&Pick-up! 全店全品ドライブスルー

ウィズコロナの非接触型サービス「やまやドライブスルー」わかりやすいイラストで、ホームページ、新聞広告等で告知を展開

## 外食事業ビジネストピックス

外食事業における売上高は 157 億 64 百万円（前年同期比 67.0%減）、営業損失は 64 億 90 百万円（前年同期は営業利益 1 億 16 百万円）となりました。外食事業では、一時的にはＧｏＴｏイート事業の影響もあって、客数が回復する展開もありましたが、第３波にもおよぶ新型コロナウイルス感染症の拡大と、それに対する緊急事態宣言の発出等により、営業時間の短縮や休業の要請に協力することとなりました。居酒屋の需要は大きく減少し、極めて厳しい状況となりました。

2021 年３月末の飲食直営店は 411 店（前年同期比 108 店減）、飲食ＦＣ店は 384 店（同 52 店減）となり、飲食店の総店舗数は、795 店（同 160 店減）となりました。

こうした状況の中で、ウィズコロナへの対応として、お客様や従業員の安全を第一に考え、衛生管理や感染拡大防止に取り組み、従来の居酒屋業態から「焼肉 牛星」、「大衆食堂 安べゑ」、「和食旬菜 海鮮料理 はなの屋」といった食事を中心とした新業態への展開を加速しております。また、６次産業化を推進してきた当社の強みを活かし、新鮮食材を一番美味しい食べ方で提供できるよう食材の良さを存分に生かした日替わりメニューの開発を進めています。

昨年 12 月には、配膳ロボットを導入し配膳作業などの一部をロボットが担うことで、従業員がお客様へのサービスに集中できるよう取り組み、お客様満足度の向上に努めております。さらに、自宅にいながら新鮮食材を味わえるテイクアウトやデリバリーの需要に対応し、メニューの充実を図るほか、各業態の人気商品セットをネットで購入いただける通販サービスを展開するなど、さまざまな施策を通じて業績の回復を図っております。

焼肉 牛星 GYUSEI

問屋厳選の良質な肉と店内調理、換気の行き届いた安心な店内

肉豆富とレモンサワー 大衆食堂 安べゑ YASU-BE

肉豆腐、どて焼き、安べゑレモンサワーなどの下町メニュー、低価格帯

和食旬菜 海鮮料理 はなの屋

御膳、箱寿司・定食など、豊富なアラカルトメニュー
個室もご用意

定食・弁当・酒場 からあげ専門店 牛ちゃん

５つの豊富な味のバリエーションにお弁当などのテイクアウトも充実

# 会社概要

| | |
|---|---|
| **会社名** | 株式会社やまや |
| **英文社名** | YAMAYA CORPORATION |
| **本社所在地** | 〒983-0852<br>宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目４番１号 |
| **設立年月日** | 1970 年 11 月 26 日 |
| **資本金** | 32 億 4,733 万円 |
| **従業員** | (酒販) 3,348 名 (外食) 1,651 名 (計) 4,999 名 |
| **主要な事業内容** | 酒類・食品類の輸入及び小売・卸売<br>通信販売、外食事業 |
| **ホームページ** | https://www.yamaya/jp |
| **主要連結子会社** | やまや商流株式会社、やまや東日本株式会社<br>やまや関西株式会社、大和蔵酒造株式会社<br>チムニー株式会社、株式会社つぼ八 |
| **上場取引所** | 東京証券取引所　第１部（証券コード 9994） |

| | |
|---|---|
| **役員** | 代表取締役会長 山内 英靖<br>代表取締役社長 佐藤 浩也<br>取締役ファウンダー 山内 英房<br>取締役副会長 山内 一枝<br>取締役 大竹 聡<br>社外取締役 横尾 博<br>社外取締役 山岸 洋<br>常勤監査役 早坂 克昭<br>社外監査役 鈴木 一樹<br>社外監査役 黒澤 徳治 |
| **執行役員** | 代表取締役社長執行役員 佐藤 浩也<br>取締役執行役員 大竹 聡 営業部長<br>執行役員 山内 仁 人事部長<br>執行役員 田原口裕基 経理部長<br>執行役員 大﨑 裕二 情報システム部長<br>執行役員 糠塚紀久夫 商品部長<br>執行役員 中谷 和裕 総務部長 |

※2021 年 6 月 25 日付

## ［株式の状況］

**発行可能株式総数**　35,000,000 株　｜　**発行済株式総数**　10,847,870 株　｜　**株主数**　15,761 人

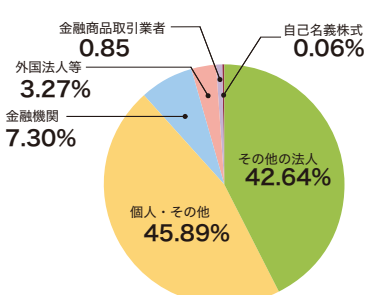
## 株式メモ

●**事業年度**：毎年４月１日から翌年３月 31 日まで ●**定時株主総会**：毎年６月開催
●**基準日**：定時株主総会（毎年３月31日）、期末配当金（毎年３月31日）、中間配当金（毎年９月30日）そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
●**株主名簿管理人／特別口座／口座管理機関**：三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
●**同連絡先**：三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1（電話：フリーダイヤル 0120-232-711）
●**ホームページ**：https://www.yamaya.jp
●**上場取引所**：東京証券取引所 第１部（証券コード 9994）
●**公告**：電子公告により行います。https://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html
やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

## ［大株主（上位10名）］

| 株主名 | 所有株式数（株） | 持株比率（%） |
|---|---|---|
| ■ 山内コンサルタント株式会社 | 2,476,000 | 22.83 |
| ■ 山内英靖 | 2,169,640 | 20.01 |
| ■ イオン株式会社 | 2,072,730 | 19.11 |
| ■ 山内浩晶 | 325,060 | 2.99 |
| ■ 株式会社七十七銀行 | 220,000 | 2.02 |
| ■ 山内英房 | 197,960 | 1.82 |
| ■ 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） | 121,500 | 1.12 |
| ■ 山内一枝 | 85,800 | 0.79 |
| ■ 株式会社三井住友銀行 | 71,610 | 0.66 |
| ■ 株式会社日本カストディ銀行（信託口） | 66,700 | 0.61 |

## ［所有者別株主分布状況］



## 店舗ネットワーク　酒販事業／外食事業 (2021年 3月末現在)

［グループ総店舗数］ **1136店**

［酒販事業］

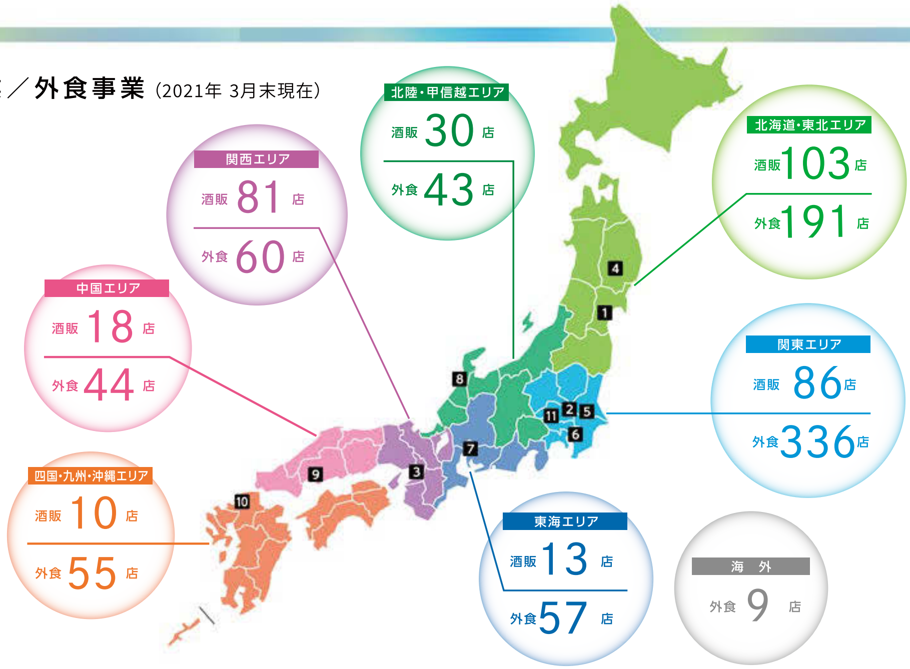
やまや　La Cave de YaMaYa

**341店**

［外食事業］

はなの華　さかなや道場　つぼ八　牛星　安べゑ　はなの屋

**795店**




［物流センター］

1 東北物流センター　2 関東物流センター　3 大阪物流センター　4 北上物流センター　5 茨城物流センター　6 東京物流センター　7 名古屋物流センター　8 北陸物流センター　9 広島物流センター　10 福岡物流センター　11 チムニー物流センター

## 株主優待商品券送付のご案内

当社では、3月31日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上を保有の株主様に対しまして、日頃のご支援に感謝し、株主優待を実施しております。ご使用方法につきましては、下記の株主優待商品券お取り扱い要領をご参照願います。

株主の皆様の当社店舗のご利用を従業員一同心よりお待ち申し上げております。

### 《株主優待商品券お取り扱い要領》

| | | |
|---|---|---|
| ①「株主優待商品券」のご利用対象外商品 | 商品券ほか金券類のご購入にはご利用いただけません。 | |
| ②「株主優待商品券」のご利用制限 | 有効期限 | ２０２２年７月３１日まで |
| | 使用可能店舗 | やまや全店舗の店頭<br>（配達業務・業務店・通販店ではご利用いただけません。）※お近くのやまや店舗はこちらでご確認ください。www.yamaya.jp/pages/stores/index.php |
| | 使用制限 | 本件は、現金とのお引換はいたしません。なお、釣り銭はお出しいたしません。<br>本券に社印のないもの、または不完全なもの、有効期限を過ぎたものは無効です。 |
| | 精算方法 | お買い物代金をレジで精算される前に、株主優待券をご提出ください。 |